

市広報誌 在宅医療に関する特集記事掲載概要

掲載号：平成30年2月15日号（巻頭8ページ）

目的：読者（市民）に、病院への入院や施設への入所以外の一つの選択肢として、「在宅医療」を知ってもらう。

掲載内容（案）

（1・2ページ）

■市内在住で在宅医療・介護を受けておられる方とご家族へのインタビュー①

【内容】・在宅医療を実践する家族の1週間の流れ ・なぜ在宅医療・介護を続けているか
※「入院→在宅療養へのシフト→家での生活→看取り」と、在宅医療・介護の一連の流れを紹介する。特集の導入。

■インタビュー（ケアマネジャー）

【内容】・仕事内容や、在宅医療・介護に関わる他職種との連携

（3・4ページ）

■在宅医療についての説明

■コラム 在宅医療に関する本市の取組紹介

・入退院調整マニュアル ・市民向け啓発リーフレット

■専門職からみた本市における在宅医療の現状や課題、今後の展望

・インタビュー（有山診療所 有山武志先生）

■コラム 在宅で受けられる治療

（5・6ページ）

■市内在住で在宅医療・介護を受けておられる方とご家族へのインタビュー②③

・姉妹2人、息子1人で在宅医療・介護を支えるそれぞれの家族へのインタビュー

【内容】・在宅医療を実践する家族の1週間の流れ ・なぜ在宅医療・介護を続けているか
・訪問看護などのサービスを使って良かった点など

■インタビュー（薬剤師、訪問看護師等）

【内容】・仕事内容や、在宅医療・介護に関わる他職種との連携

■コラム やまと西和ネットについて

（7ページ）

■在宅医療・介護における地域の役割を紹介

・地域で行っている取組（いきいき百歳体操、市主催の介護予防教室など）を紹介

（8ページ）

■市内在住で在宅医療・介護を受けておられる方とご家族へのインタビュー④

・親子3世代で在宅医療・介護を実践されている家族の紹介

・在宅医療・介護で最も大切なのは、本人は家族の意思や理解、そして地域の支えであることを紹介。